

クリーニング総合研究所 事故衣料品統計

ドライ洗いの鑑定13件増、100件に

平成29年度 事故衣料品統計(平成29年4月～平成30年3月)

1 月別件数

計 138 件

月	件数	月	件数
4月	12	10月	6
5月	8	11月	16
6月	19	12月	16
7月	15	1月	11
8月	10	2月	4
9月	15	3月	6

2 洗浄方法別件数

計 138 件

洗い方	件数
ドライクリーニング	100
内 石油系溶剤	94
訳 テトラクロロエチレン	4
ふっ素系溶剤	1
不明	1
ランドリー	25
ウエットクリーニング	11
不明	2

3 責任所在別件数

計 138 件

責任所在	件数
クリーニング	14
製品	5
製品・クリーニング以外	114
なし	4
不明	1

※製品の要因の内訳

染色加工	4
縫製	1

4 事故別件数

計 138 件

＜色の変化＞		70 件
事故名	件数	
変退色	32	
シミ	15	
着色	6	
脱色	6	
再汚染	4	
移染	3	
色泣き	2	
色むら	1	
付着物	1	
＜損傷・形態変化＞		62 件
事故名	件数	
穴あき	19	
損傷	9	
破損	5	
キズ	4	
表面変化	3	
風合変化	2	
白化	2	
ピリング	2	
脱落	2	
繊維の消失	2	
フェルト化	2	
アタリ・テカリ	2	
毛羽の消失	1	
毛羽の発生	1	
熱溶融	1	
波打ち	1	
剥離	1	
パイルの変化	1	
収縮	1	
色糸の消失	1	
事故は生じていない		3
その他		3

5 素材別件数

計 138 件

＜1種類＞		71 件
素材名	件数	
綿	25	
毛	20	
ポリエステル	14	
ナイロン	6	
絹	5	
毛皮	1	
＜2種類以上＞		60 件
素材名	件数	
綿	ポリエステルなど	6
	ナイロンなど	6
	ポリウレタン糸	5
	麻	1
毛	キュプラなど	1
	ポリエステル	6
	絹	2
	ナイロンなど	2
ポリエステル	ポリウレタン糸	2
	麻	1
	炭素繊維	1
	ナイロンなど	3
レーヨン	レーヨン	2
	ポリエステルなど	2
	レーヨン	1
	ポリウレタン糸	1
絹	ポリエステル	1
	ポリウレタン糸	1
	ナイロン	1
	ポリエステル	1
ナイロン	綿	1
	ポリエステル	1
	ポリウレタン糸	1
	麻	1
麻	綿	1
	ポリエステル	1
	ポリウレタン糸	1
	ナイロン	1
アクリル	ポリエステル	1
	綿	1
	ナイロン	1
	ポリエステル	1
ポリノジック	綿	1
	ナイロン	1
	ポリエステル	1
	ポリウレタン糸	1
テンセル	綿	1
	ナイロン	1
	ポリエステル	1
	ポリウレタン糸	1
アセテート	綿	1
	ナイロン	1
	ポリエステル	1
	ポリウレタン糸	1
トリアセテート	綿	1
	ナイロン	1
	ポリエステル	1
	ポリウレタン糸	1
コーティング加工布	綿	1
	ナイロン	1
	ポリエステル	1
	ポリウレタン糸	1
樹脂プリント	綿	1
	ナイロン	1
	ポリエステル	1
	ポリウレタン糸	1
不明		2
＜副素材＞		5 件
裏地	ポリエステル など	1
ワッペン	不明	1
充填物	毛	1
レース	綿 など	2

クリーニング総合研究所（小野雅啓所長）は、平成 29 年度（平成 29 年4月～ 30 年3月）に鑑定した事故衣料品の集計結果をまとめた。その概要を以下で紹介する。

クリーニング事故衣料品鑑定の受付件数は総数 138 件で、平成 28 年度比で 11 件減少した。138 件のうち、組合員外は 30 件で、内訳はクリーニング業者 24 件、消費者センター・アパレルなど6件であった。

洗浄別の件数は、平成 28 年度比で、ドライクリーニングは 13 件増で100件、ランドリーは1件増の 25 件、ウエットクリーニングは 13 件減の 11 件であった。ドライクリーニングの使用溶剤は、石油系溶剤が14件増の94件、テトラクロロエチレンは1件増の4件、ふっ素系溶剤は2件減の1件であった。

事故の責任所在別件数は、平成 28 年度比で、「クリーニングの要因による事故」は2件減の 14 件、「製品の要因による事故」は5件減の5件、「製品・クリーニング以外の要因による事故」は3件増の 114 件で大幅な変化はない。

事故別件数は、平成 28 年度比で「色の変化」が7件減の 70 件、「損傷・形態変化」が2件減の 62 件で、「色の変化」による事故がわずかに多かった。「色の変化」の上位3位は、「変退色」が5件減で32 件、「シミ」が1件減で 15 件、「着色」「脱色」が各6件となった。「着色」は1件減、「脱色」は1件増。以下、「再汚染」「移染」などが続いた。「損傷・形態変化」の上位3位は、「穴あき」が2件増の 19 件、「損傷」が増減なしで9件、「破損」が増減なしで5件となり、以下、「キズ」、「表面変化」などが続いた。

素材別件数についても傾向に大きな変化はない。単一組成は 13 件減の 71 件で、上位 5 位までの素材は、平成 28 年度と同様「綿」「毛」「ポリエステル」「ナイロン」「絹」で占めており、ここ数年変化していない。複数組成は4件増の60件となっている。また、ポリウレタンなどを用いた樹脂加工製品は3件、副資材は5件となっている。

編集後記

先日ネットニュースで感情を表現するロボットの記事を見かけました。60種類を超える多様な表情がプログラミングされており、微笑を浮かべたり顔をしかめたりと微妙な表情の変化を表すことができ、会話を通じて相手のことを学んでいくのでアイコンタクトを取りながら、より人間に近い自然な受け答えが可能との事。まさにむかし観たSF映画の世界が現実のものになってきた印象を受ける◆AIと言えは我々の業界でも福岡県のエルアンドエー・田原氏が有名だ。あのグループが報道陣向けのセミナーを開催するほどで、今や様々なメディアに取り上げられている。彼は独学で機械学習を手がけて、現場でも活用されておられます。ただIT化と一口に言っても人により得手不得手があり、たとえ年配の方でも使いこなせるようなアプリを開発される業務に生かされておられます◆今はAIを駆使した無人受付に着手、来客の検知と商品の検知ができカウスターに置かれた洋服をあらかじめ設定された24種類に分類する事ができると言う。実際の運用が待ち望まれる。今も、これからも一層深刻になる人手不足問題。人とロボットが共存する世の中は映画の世界から現実になる日も遠くない未来なのかも。

スチームアイロン用テフロンホース

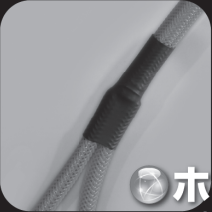
SGWアイロンホース



しなやかで折れにくいから長寿命で経済的



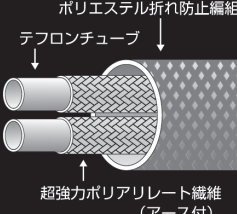
専用吊りバンド(別売)で更に長寿命



ホース中間部は1本に2本をまとめる必要がありません



空気層で表面温度が低く、熱くない
熱くないので別途断熱用ホースカバーがいりません



ポリエステル折れ防止編組
テフロンチューブ
超強力ポリアリレート繊維(アース付)

仕様
チューブ
PFA
口金サイズ
1 / 4
内径
φ5mm×2
常用圧力
0.6Mpa
185℃
破壊圧力
14.7Mpa
25℃

サイズ／1.5m・2m・2.5m・3m
(特注で上記長さ以上もできます)



他社破損品



※アイロンはイメージです。商品に含まれておりません。



KNM GROUP
かなめ流通グループ